

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果 (保育所等)

1 評価機関

名 称	NPO法人 ヒューマン・ネットワーク
所 在 地	千葉県船橋市丸山2-10-15
評価実施期間	令和7年6月1日 ~ 10月7日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	リトルガーデンインターナショナル幕張本郷認可保育園 リトルガーデンインターナショナルリトルガーデン		
所 在 地	〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷3-2-9		
交通手段	総武線、京成線、幕張本郷駅から700メートル 徒歩9分		
電 話	043-441-7387	FAX	043-441-7388
ホームページ	https://littlegarden-inter.com/licensed/		
経 営 法 人	株式会社 リトルガーデン		
開設年月日	2019年4月1日		
併設しているサービス	当法人の指定児童発達支援事業 童夢との連携		

(2) サービス内容

対象地域	千葉市								
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	3	5	5	6	6	5	30		
敷地面積	874.33㎡			保育面積		150.39㎡			
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		夜間保育		
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援		
健康管理	発育測定・園医の健康診断(2回/年) 園医による歯科健診(1回/年)								
食事	自園調理 月～金提供 主食・副食提供								
利用時間	平日7:00~20:00 土曜日7:00~18:00								
休 日	日曜日・祝日・年末年始12/29~1/3								
地域との交流	運動会などで地域の方へ参加を促している。								
保護者会活動	保護者より運営委員を選出し、年二回運営委員会を開催								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	8	5	13	
専門職員数	保育士	看護師	栄養士	
	10	0	0	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	2	1	子育て支援員

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	千葉市花見川保健福祉センター子ども家庭課	
申請窓口開設時間	8：30-17：30	
申請時注意事項		
サービス決定までの時間		
入所相談		
利用料金	市に準ずる	
食事料金	市に準ずる	
苦情対応	窓口設置	入園のしおりに記載・保育園玄関に掲示
	第三者委員の設置	入園のしおりに記載・保育園玄関に掲示

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>○保育理念 ・子ども一人ひとりを大切にし、家庭的な雰囲気の中園児自ら伸びる力を保護者とともに成長し、また地域から愛される保育園を目指す。</p> <p>○保育目標 ・人と物を大切にし、やさしい心を持つ子ども ・自分で考え工夫する子ども ・明るく心身ともに健康な子ども</p> <p>○保育方針 ・子ども一人ひとりのありのままを受け入れ、穏やかで丁寧な保育を行う。 ・主体的な遊びをつうじ、心身の健康の自立を育む。 ・保護者の気持ちに寄り添い、信頼関係を築く。 ・地域に根差し、地域の中で子どもを育てる。</p>
<p>特 徴</p>	<p>幕張本郷駅から徒歩9分の立地にある定員30名の認可保育園です。 異年齢合同保育：0歳児、1・2歳児、3・4・5歳児の3クラスが合同で活動し、社会性や思いやりを育みます。 自然豊かな環境：近隣の公園で戸外活動を積極的に行い、子どもたちの心身の健やかな成長を促します。 グローバル教育：常勤の外国人スタッフによる英語遊びや異文化交流を通じて、国際感覚を養います。 家庭的な保育：穏やかで丁寧な関わりを大切にし、子どもたちが安心して過ごせる環境を提供します。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<p>お子様一人ひとりの個性を大切に、日々の体験を通して心豊かな成長をサポートします。 園の目の前を走る電車で、子どもたちはいつも大喜び！好きな時にいつでも電車を見ることができ、歓声が上がります。晴れた日は、お庭で思いっきり体を動かしたり、近くの公園へ出かけたりと、のびのびと外遊びを楽しんでいます。自然に触れ、五感を使い、毎日が新しい発見の連続です。 グローバルな視点を持つお子様を育むため、楽しみながら英語に触れる機会を豊富に提供しています。外国人スタッフと一緒に英語の歌を歌ったり、リトミックやフラッシュカードを用いたりすることで、英語を身近に感じられる環境です。さらに、「Learning about the world」と題し、世界の国々に興味を持てるようなユニークな取り組みも行っています。 園内には給食施設を完備しており、出来立ての美味しい給食を提供しています。食育にも力を入れており、子どもたち自身が種まきや収穫を体験したり、クッキングイベントを楽しんだりすることで、食への興味や感謝の気持ちを自然と育てています。 また、お子様一人ひとりの発達段階に合わせた丁寧な保育を心がけています。もしお子様の発達にご心配がある場合は、当法人の認定児童発達支援事業「童夢」と連携し、専門的なサポートで子どもの成長を共に伸ばしていきます。 子ども達一人ひとりと十分に関わりながら、アットホームで丁寧な保育を目指しています。</p>

福祉サービス第三者評価総合コメント
 リトルガーデンインターナショナル幕張本郷認可保育園
 NPO法人 ヒューマン・ネットワーク

特に力を入れて取り組んでいること
<p>1. 一人ひとりのこどもを尊重した保育に取り組み、主体性、自主性、思考力を育てている</p> <p>ワンフロア環境を活かし保育者は協力体制を発揮して、皆で全園児の姿を共有し育ちを援助している。「こども一人ひとりのありのままを受け入れ穏やかで丁寧な保育をおこなう」ことを方針のひとつに掲げ、こどもの気持ちや想いに寄り添い見守る保育に努めている。保育者の穏やかで応答的な関わりの中で0, 1, 2歳児の時期を過ごしたこどもたちは安心感と信頼感が育まれている。3歳以上児では保育者はこどもとの対話を大切にする中で、こどもの意見や発想を把握しこどもの想いが実現できる関わりと環境づくりに努めている。こどもたちは日々の遊びや生活の中、また、行事に取り組む過程で主体性、自主性、思考力を発揮してやり遂げ充実感や満足感を得ている。</p>
<p>2. 「すべてはこどもたちの幸せのために」を共有し、働きやすく、働き甲斐のある職場づくりに努めている</p> <p>法人理念「その子らしく健やかに」の基、園では「すべてはこどもたちの幸せのために」を共有し、全職員が自己研鑽に励み、常に専門性の向上に努める組織づくりが行われている。園長は一人ひとりの職員の様子に気を配り、常に声をかけ、悩みを聞き共有し、コミュニケーションが良く、夢を持って働けるような職場づくりに努めている。全職員で全園児の情報を共有し、話しやすく、相談しやすい環境と、保護者とともに悩み、寄り添い続ける中で職員も成長していける職場は、職員一人ひとりの喜び、やりがいとなり、長く勤めている職員が多い。</p>
<p>3. 種まきからの栽培、クッキング、食材で楽しむ染め物あそび、世界の料理など、様々な食育体験を通して、「食」への興味を高め、美味しく食べる喜びや感謝の心を育てている</p> <p>食育に力を入れ、栄養士が策定した年間食育計画に基づき、毎月多岐にわたる取り組みをおこなっている。さやえんどうの筋取り、そら豆をさやから出すなど食材に直接触れながら食べ物の旬について学んだり、毎月食材を自分でトッピングして食べるメイクランチを楽しむなど、こどもたちは簡単なクッキング活動に参加しながら食に興味を高めている。外国の料理を給食で取り入れることで、食文化への視野も広がっている。また、種まきから栽培し世話を育てた野菜を収穫して給食で食べるという一連の体験は、自分たちが大切に育てた野菜を美味しく食べる喜びに繋がっている。毎年継続し取り組んでいる食材を使った染め物遊びは、今年度、敬老の日にご招待した祖父母の方々と楽しみ合えるように企画した。これらの活動を通して、こどもたちが食への興味関心を深めるだけでなく、食に関わる全てのことに感謝の気持ちを育てるよう工夫している。</p>
<p>4. 園全体の保育の質の向上につながる実践的な研修がおこなわれている</p> <p>数年先までを見添えた個別研修計画を立案し、職員の育成を実践している。年度初めに職員一人ひとりが目標を設定し、職員全員で共有することで、個人の成長を園全体でサポートしている。OJTを明確にして取り組み、園内研修では、研修後のミーティングで反省点や課題を共有し、そこから得られた学びを次回の研修会で確実に繋がられるよう話し合い、保育の質の向上につながる実践的な研修がおこなわれている。園内研修を充実させると共に外部への参加を促し、学び合う環境を醸成していくことにより、組織全体の活性化に繋がっている。</p>
さらに取り組みが望まれるところ
<p>1. 振り返りの視点を共有した記録を基に環境づくりや関わりを振り返り、こどもの育ちの考察を深化させることに期待したい</p> <p>保育日誌の記録はこどもの仕草や表情、つぶやき等を記載し、こどもをよく観察していることが伺われる記録となっている。また、課題を捉え次期の保育に繋がるように努めている。今後は保育の振り返りの視点を職員間で共有した記録を基に、安心度と夢中度の視覚化と10の育ちとの繋がりを捉え、こどもの育ちの考察を深化させることに期待したい。</p>

2. 地域の子育てニーズを把握し、保育園の機能を開放した更なる支援の取り組みを期待したい

地域の子育て支援の取り組みとして、絵本箱を開放し、園見学で来園した親子に絵本の貸し出しをおこなっている。貸出コーナーでは子ども達が楽しんでいる絵本をピックアップしたりお勧めの絵本を紹介している。返却は絵本ボックスを設置して、いつでも返せるように配慮している。絵本箱設置コーナーには、園の活動の様子を写真で掲示したり、各種おたよりや子育て情報を発信し、子育て相談にも丁寧に応じている。今後は園の特徴を生かし、親子で参加できる英語遊びの取り組みを考えている。子ども達が楽しみながら英語に触れる機会を提供しながら、併せて保護者間の交流の場を広げる場となるよう今後の取り組みを期待したい。

(評価を受けて、受審事業者の取り組み)

今回の第三者評価は、私たちが日頃から大切にしてきた取り組みが、外部の専門的な視点から公正に評価された結果であり、職員一同、大きな自信と次への意欲を得る機会となりました。特に、「一人ひとりの子どもを尊重する保育」を通じて主体性や思考力を育てている点、そして豊かな食育体験への高い評価は、当園の保育の根幹が地域に認められたことの証明であり、大きな喜びです。また、職員の働きやすさと研修体制が評価されたことで、質の高い保育を継続するための確かな土台があることを再確認でき、大変心強く感じています。一方で、今回の評価は、現状に留まらず、更なる高みを目指すための具体的な課題を明確に示してくれました。特に「振り返りを通じた保育の考察の深化」と「地域ニーズを捉えた子育て支援の展開」の二点は、まさに私たちが次のステップとして取り組むべき核心だと捉えています。保育日誌などの記録を単なる「事実の羅列」で終わらせず、職員間で視点を共有し、「夢中度」などの新たな視覚化を加えながら、子どもの育ちを深く読み解く仕組みを模索します。これにより、環境設定や保育者の関わりが子どもの発達に与える影響を組織全体で明確にし、保育の質の向上に繋げてまいります。また、当園が持つ地域の福祉拠点としての役割をさらに強化していきます。単に施設を開放するだけでなく、潜在的な子育てニーズを積極的に把握し、「保護者同士が交流できる機会を設ける」といった具体的な課題解決につながる支援を計画的に展開してまいります。これからも、「子どもたちの幸せ」を一番に考え、「地域の子育て家庭が心から安心して過ごせる」よう、職員一同、全力で園づくりに取り組んでいきます。

福祉サービス第三者評価項目（リトルガーデン幕張本郷保育園）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目	
				☑実施数	☐未実施数
I 福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4	
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3	
	2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	7	
			4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4	
	4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3	
			6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7	
			7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	4	1
		職員の質の向上への体制整備	8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4	
			9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	5	
			10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、こどもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3	
II 適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示	11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4	
			12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4	
		利用者満足度の向上	13 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4	
			14 教育及び保育の質の向上への取り組み	3	
	2 教育及び保育の質の確保	提供する保育の標準化	15 提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4	
			16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2	
	3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4	
			18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4	
	4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5	
			20 子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6	
21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。			5		
22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。			5		
23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。			5		
24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組がなされている。			4		
25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。			6		
26 特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。			6		
27 保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。			4		
28 家庭との連携が十分図られている。			3		
子どもの健康支援		子どもの健康支援	29 地域社会との連携が十分図られている。	3	
			30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	3	
			31 こどもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3	
			32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4	
5 安全管理	環境と衛生	33 食育の推進に努めている。	5		
		34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3		
		35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4		
6 地域	地域子育て支援	36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6		
		37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	5		
計				158	1

項目別評価コメント

(利用者はこども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体(パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>年間カリキュラムや月案などのファイルに全体的な計画を添付し、年間指導計画、月間指導計画、週案を職員は話し合って作成している。職員会議では、前月の保育を反省するなどの機会に保育理念・方針・目標に沿った取り組みを話し合い、日々の保育実践において迷う時も、理念である「そのらしく健やかに」を再確認し理解を深める様にしている。</p>	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>入園時に重要事項説明を用いて保護者に理念・基本方針を分かりやすく伝えている。保育実践の取り組み内容は日々の連絡アプリと会話で保育内容とこどもの様子、成長を伝え、運営委員会を年2回開催し、保護者との対話の中で保育の内容について理解を深めて頂いている。毎月の園だよりではクラスごとの遊びをエピソードを添えてわかり易く伝えている。</p>	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園長が取り組んでいる園の重要課題は①職員一人ひとりのキャリアアップに繋がる研修受講を進め、将来的にリーダー職を任せられる育成に努めこと ②相談しやすくチームワークが良く、休憩場所・休憩時間1時間確保、定時終了に努め、有給取得配慮など、働きやすい環境作りに努めこと ③保護者に寄り添いながら、こどもの育ちを共有すること ④子どもたち一人ひとりに安全で幸せな時間が過ごせるように努めることなどである。今後、事業計画は新年度に職員が参画して策定し、全職員で共有し定期的に成果を振り返ることが望まれる。</p>	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組む指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>職員のモチベーション向上を図るために、園長が配慮していることは ①職員の様子に気を配り、常に声をかけ、悩みを聞き助言・援助をおこなう ②職員間のコミュニケーションを重視し、職員全員で協力し合うチームづくり ③専門性向上のために、職員全員が公平に学びの機会を得られるように取り組む ④職員に毎月発表の場を設けることで、職員同士が日々の保育について話し合い、励まし合う環境 ⑤保護者対応など、職員を信じ、任せるように努めること ⑥休憩時間確保や定時終了、職員の家庭環境に配慮するなど働きやすく長く勤められるよう取り組むことなどである。</p>	
5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>事務所内に全国保育士倫理綱領を掲示し、倫理規定や法令遵守を徹底している。また、「児童福祉の理念と保育」を読み合わせ「児童福祉法」に基づく保育の実践や子どもの命を守る使命を伝えている。プライバシー保護についても職員に周知・徹底している。</p>	
6 事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>基本方針は残業を無くし、仕事と生活のライフワークバランスを取る事を重視している。園長が有給休暇の取得状況を把握し、取得率の低い職員に対して取得を勧めている。希望休が取りやすく、ICT化を進め業務の効率化を図り、休憩1時間確保、定時終了努力と共に「園長を基にチームワークで助け合いながらより良い保育を目指している」と職員自由意見にある通り、管理者が先頭に立って働きやすい職場作りを努めている。</p>	

7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント) 人事処遇は法人本部が主としておこなっており、園長と法人幹部職員が評価を実施している。職員は年2回、人事評価表に基づき自身が課題と考える会社行動指針、チームワーク、思いやり、保育内容等4項目を選択し、目標を設定し、反省を文章で振り返り、園長面接を受けて能力向上を図っている。さらに園独自に「保育士等の自己評価」を基に職員一人ひとりの課題を共有し、育成を図っている。園長は総合的に評価をおこない、法人幹部職員に伝え、公平に評価できるように努めている。今後、法人として職務権限規定の策定、明確な評価基準など人事評価の客観性や透明性の確保が望まれる。		
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント) 人材確保は法人本部がおこなっているが、園でも保育士養成校へ採用情報を提供し、保育実習を受け入れ採用に繋がるよう努め、職員の知り合いにも声を掛けるなどの努力をしている。また、系列園と連携し保育士が不足しないよう、互いに助け合う体制を整えている。運営面では保育人材の不足を解消する一助として、必要とする研修を受講した子育て支援員(保育補助職員)を採用し、人員体制を整えている。外部・内部研修を進め、専門的知識の向上を図り、5か年計画など将来を見添えた明確な育成計画を立案し、組織体制の確立を図っている。		
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 中長期の人材育成計画がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 職種別、役割別に能力基準を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別育成計画・目標を明確にしている。 <input checked="" type="checkbox"/> OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント) 数年先までを見添えた個別研修計画を立案し、職員の育成を実践している。年度初めに職員一人ひとりが目標を設定し、職員全員で共有することで、個人の成長を園全体でサポートしている。OJTを明確にして取り組み、園内研修では、研修後のミーティングで反省点や課題を共有し、そこから得られた学びを次の研修会で確実に繋げられるよう話し合い、保育の質の向上につながる実践的な研修がおこなわれている。園内研修を充実させると共に外部への参加を促し、学び合う環境を醸成していくことにより、組織全体の活性化に繋げている。		
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの尊重や基本的人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の援助では、個人の意思を尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント) 市主催の「不適切保育」などの研修を共有し、「保育士等の自己評価」などで自身の保育を振り返り、高い意識を持って日々の保育にあたっている。子どもに対する言葉づかいや接し方に特に配慮し、職員同士お互いにチェックし合い、ミーティング、職員会議で子どもの権利について周知を図っている。		
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の利用目的を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント) 個人情報取り扱い規定を定め、入園説明会時に重要事項説明書を用いて、個人情報の利用目的や写真などの取扱いについて説明し同意を得ている。園だよりや園内掲示など個人情報を利用する場合も、保護者の意思確認をおこなっている。職員に対しては、個人情報保護法などの研修を定期的に実施し、こどもの名前はイニシャルで表記するなど徹底し、全職員が意識を高く持って個人情報保護に取り組んでいる。		
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント) 日常的に声をかけ、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。意見箱を設置し、夏祭りや運動会、給食試食会などの行事後にアンケートを実施し、保護者代表が参加する運営委員会などで、意見や要望の把握に努め、迅速な改善をおこなっている。今回の第三者評価に当たって実施した保護者総合満足に対する回答は「満足」以上回答が84%と評価が高く、保護者とこどもの成長を共有し、深い信頼関係を築いている。		
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント) 苦情解決制度は玄関に掲示し、入園説明会で重要事項説明書や苦情受付に関する資料を配布し説明している。苦情例はなく日頃から保護者との信頼関係があり、要望や意見など各担当が対応することで保護者も納得している。また、問題となる事例もほとんどないが、保護者の意見は記録している。今回の利用者満足度調査では「苦情等の窓口になっている職員を知っていて、言いやすいか」の項目は「はい」回答が62%であり、更なる周知の取組が望まれる。		

14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント) <p>保育士等の自己評価は全園共通の自己評価表を用いて8月と2月におこなっている。職員は自己評価表にある58項目を3段階で自己評価した後に、園長評価を受け面談を実施している。面談では個人目標の達成状況や良い点を確認し合い、課題は共に考え一人ひとりのスキルアップと保育の質の向上を図っている。年度末には一年間の保育の振り返りと園の自己評価をおこなっている。昨年度の振り返りから、今年度はインターナショナルな環境を活かし世界のことを知る環境づくりに取り組んでいる。世界の挨拶、国旗、マナー、料理、動物等、毎月テーマを決めて写真やイラストを掲示して紹介し、子どもたちが世界の国々に興味や関心が広がるよう環境づくりを工夫している。また、毎月バスデーを計画し園バスを利用することで子どもの社会体験を広げる取り組みをおこなっている。昨年度の振り返りや今年度の取り組み内容は運営委員会や記事録の配布により保護者に知らせている。</p>		
15	提供する教育及び保育の標準の実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 業務の基本や手順が明確になっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> マニュアル見直しを定期的に行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント) <p>保育の注意点や日誌の書き方、おむつ替えの仕方等を記載した保育マニュアルや保護者対応マニュアル、服務規程、仕事分担表、組織図、緊急時、感染症、防犯、虐待、給食など各種マニュアルを整備し業務の基本や手順を明らかにしている。見やすいようマニュアルごとにファイリングして事務室に保管し必要な時にいつでも閲覧できるようにしている。痙攣時の対応や子どもの所在不明時対応については保育室に掲示し、迅速な判断と行動ができるようにしている。マニュアル内容は毎月園内研修の際に確認し、随時見直しを実施している。今回は水遊びマニュアルを見直しを実施し修正箇所は職員間で周知している。嘔吐処理方法やAEDの使用法については実践もおこない技術習得を図っている。</p>		
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/> 問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。 <input checked="" type="checkbox"/> 問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント) <p>園の情報はホームページやブログに掲載し発信している。見学や問い合わせはインターネットからの受付となっている。見学時間は子どもの遊ぶ様子や保育者の関わりの姿を実際に見て頂けるよう平日の9:30からをお勧めしている。園長は園内を案内しながらグローバルな視点を持つ子どもを育む取り組みとして英語教諭を配置していること、ワンフロアの環境を活かし全職員で全園児の育ちを見守る保育の実践、体操遊びやバスデー、年間行事、発達支援事業「童夢」との連携について等を説明している。保護者からの質問にも丁寧に応じながら保育内容の理解に繋げている。</p>		
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。 <input checked="" type="checkbox"/> 説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> 説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント) <p>教育及び保育の開始にあたり4月入園児は3月に入園説明会をおこない、重要事項説明書に沿って保育方針、園の目標、職員構成、保育時間、一日の流れ、保健、給食、苦情受付、個人情報等について説明している。持ち物については実物を用意し分かりやすく伝える工夫をしている。重要事項や保育方針については保護者の理解を得た上で同意書にサイン、捺印を頂いている。説明後は個人面談を実施し入園前の生活状況や食物アレルギーの有無、慣らし保育の確認、保護者の意向等を聞き取り所定の用紙に記録している。離乳食や食物アレルギーについては本部の管理栄養士が同席している。面談内容の共有は同日に開催する会議でおこない、4月からの保育がスムーズに開始できるようにしている。</p>		
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて作成している。 <input checked="" type="checkbox"/> 全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント) <p>全体的な計画は保育理念、方針、園の保育目標、年齢別保育目標及び発達過程、健康支援、食育、衛生及び安全管理、災害への備え、職員の資質向上、自己評価等、保育所保育指針の趣旨を捉えた内容で作成している。園長が作成後、職員全員で共有、3月に振り返りをおこなっている。年度初めに全職員で内容の共通理解を図り、指導計画と共にファイルに綴じる等して内容の確認や理解の向上に努めている。全体的な計画は保護者が自由に閲覧できるよう玄関に設置している。</p>		
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要な子どもに対しては、個別計画が作成されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。 <input checked="" type="checkbox"/> ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント) <p>全体的な計画に基づき各年齢の年間指導計画、食育計画、保健計画を作成し、こどもの姿、遊びや生活の連続性、季節の変化を考慮した月案、週案を作成し日々の保育実践に繋げている。3歳未満児と配慮が必要な子どもは毎月個別計画を作成している。少人数とワンフロアの環境を活かすと共に職員のシャッフル体制を取り入れ、クラス担任の枠を超えて全職員が一人ひとりのこどもの育ちを理解し、関わりを共有してきめ細かい教育及び保育に繋げている。日々の保育の中での気づきや悩みは毎日のミーティングや職員会議、給食会議で共有し改善に努めている。</p>		

20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容や方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊べる時間が確保されている。
<input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。			

(評価コメント)
登園から朝の会が始まる9:30前までと、おやつ後の16:00以降はこどもたちは好きな遊びが楽しめるよう、発達や興味・関心、季節を考慮し遊具を用意している。常設しきれない遊具はクローゼットに保管しているが、保育者は常にこどもの希望を聞いて遊具を取り出し、カーペットや机でコーナー作りをして遊びやすい環境を整えている。3歳未満児は保育者との応答的なやり取りとスキンシップ等で愛着関係を築き心地よく過ごせるよう努めている。3歳以上児の保育者はこどもとの対話を大切にする中でこどもの意見や発想を把握し、こどもの想いが実現できる関わりと環境づくりに努めている。今年度の夏祭りはこどもたちが「リトル万博」と名付け、どんな内容にしたいか、何が必要か様々に意見を出し合いながら1か月準備を重ねて当日を迎えた。こどもたちは日中だけではなく夕方にも作品作りを継続して取り組むなど意欲的な姿が見られた。また5歳児は年下児に用具の使い方を教える、年下児も刺激を受けてやってみようとする等、子ども主体の夏まつりとなった。

###	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。

(評価コメント)
現在3名の0歳児が在籍している。こどもの日々のリズムを尊重し心地よく過ごせるよう、保護者と送迎時の会話や連絡帳を通して密な連携を図っている。室内は十分に体を動かすことのできる空間の確保と、音や色、動き、感触を楽しんだり、手作りの太鼓や指先を使った遊具を準備している。保育者は語りかけや歌いかけ、手遊び、触れ合い遊び、絵本の読み聞かせでこどもとの触れ合いを大切にし、応答的な関わりとスキンシップで愛着関係を築きこどもが安心して心地よく過ごせるよう努めている。1、2歳児の保育者と連携を図り、週に一度職員のシャッフル体制を取り入れ、こどもの姿や育ちの共有に繋げている。

22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるよう関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。

(評価コメント)
基本的な生活習慣は「自分で」というこどもの気持ちを尊重し、1対1でゆったり関わるようにしている。ズボンや上着はこどもが自分で着やすいように広げて置くなどさりげなく援助し、できたことをこどもと一緒に喜び合いながら自信に繋げている。保護者には頑張っている姿を伝えたり家庭での様子や聞き、家庭と園が連携を図りこどもの生活習慣の自立に向けて進めている。子ども同士のトラブルは保育者が仲立ちとなって気持ちを代弁し、お互いの気持ちに気づけるよう丁寧に関わっている。室内はこどもの遊びの様子に応じて動的な遊びと静的な遊びをバランスよく取り入れ、手作りのパーテーションを使用してスペースの工夫をしている。園庭でかけっこ、砂遊び、三輪車遊びを楽しんだり、公園や園周辺の散策、電車を見に出かける等、戸外活動を積極的に取り入れ周囲の環境や人、物への興味や関心を広げる機会を作っている。

23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。

(評価コメント)
基本的な生活習慣の自立に向けて、保育者はこどもにできないところは言葉で伝えるよう話し、すぐに手を貸さず見守る姿勢を大切にし、自分でできた満足感や達成感が持てるようにしている。こどもが自主的に行動できるよう、一日の流れや活動内容をボードに掲示し生活の見通しが持てるよう工夫している。3歳、4歳、5歳の縦割りクラスのため年齢に応じた活動をする際は、職員間で連携を図って進めている。室内はプラレール、ブロック、ままごと、絵本の他、水性ペン、ぬりえ、お絵描き帳、また文字や数字に関心を広げ友だちと関わりながら楽しむカードゲームやボードゲームを棚に設置し自由に取り出して遊べる環境を整えている。ラキューやレゴブロックで作った作品は「つづきボックス」と名付けた箱に展示し、こどもが満足するまで継続して遊べるよう工夫している。5歳児は友だち関係が深まり遊びの中で役割を決め、その中で協力する大切さや思考力、集中力、協働性が育っている。

24	身近な自然や地域社会と関わるような取り組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。

(評価コメント)
(評価コメント) 季節の良い時は積極的に散歩に出かけ、こどもたちが身近な自然や地域社会と関わるようにしている。散歩先はできる限りこどもの意見を受け入れて決めている。広場や遊具のある公園では体をたくさん動かし、また季節の花や虫を見たり触れたり持参したポケット図鑑で調べたりして様々な発見や探求心を育てている。収集した木の実や落ち葉は制作物やごっこ遊びの食材として遊びに取り入れて楽しんでいる。春には青虫を飼育する過程の中で蛹から蝶に変化するまでの様子を観察することができた。今年度から毎月バスデーを取り入れ消防署、図書館、ショッピングモールでの買い物、自然観察センター等に出かけることで社会体験が得られる機会を作っている。季節ごとの行事や毎月の誕生日会、保護者と楽しむ行事等を取り入れ日常の園生活に変化と潤いが持てるよう工夫している。

25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが役割を果たせるような取組みが行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢のこどもの交流が行われている。
<p>(評価コメント)</p> <p>意見の相違からけんかやトラブルが生じた時は、保育者は発達段階に応じた援助に努め、相手の気持ちに気づいたり自分の気持ちを言葉で伝えることの大切さや、生活や遊びの中で順番やルールを守ることの大切さを知らせている。3歳以上児クラスでは異年齢のペアを作り生活や遊びを進めている。様々な場面で5歳児が3歳児の世話を優しく接する姿が見られている。3歳未満児は活動によって合同保育をおこなう等小規模園の環境を活かし、異年齢のこどもが交流しながら過ごす中で刺激し合ったり、思いやりや甘え等の気持ちが見られている。毎日の当番や運動会、発表会でこどもが役割を果たせるような機会を取り入れ、責任感や充実感に繋げている。</p>		
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> こども同士の関わりに対して配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>保育者は配慮を必要とするこどもが何を考え何をやってみたいかを読み取り、集団の中でその子なりに参加できることを援助している。そのため個別のノートに日々の様子を記録し、職員間でこまめに話し合いながら、園全体の職員が情報を共有し協力してこども一人ひとりに寄り添った支援ができるよう努めている。また、保護者や発達支援事業所との連携を大切にしている。スタッフ同士が情報共有の場を設けたり、訪問支援を受け入れたりすることで、専門的な視点を取り入れた多角的なサポート体制を構築している。</p>		
27	保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/> 担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 担当職員の研修が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢の異なるこどもが一緒に過ごすことに配慮している。
<p>(評価コメント)</p> <p>日々の保育に関する重要な情報は、毎日昼礼にて全職員で共有し、確認後はノートへの押印を義務付け、情報の周知徹底を図っている。退勤する際には、担当者が責任をもって再度引き継ぎをおこない、その日の保育内容や特記事項を確実に次の担当者へ引き継いでいる。長時間の保育の環境づくりとしては、心身を休められるようリラックスできる場をつくり、こども一人ひとりの状態に合わせて、無理なく過ごせるよう配慮している。午後6時以降の合同保育においては、こどもの安全を最優先し、おもちゃの大きさや種類などを考慮し、危険がないような環境を徹底して整え、異年齢のこどもたちが安全に、楽しく過ごせるよう細心の注意を払っている。</p>		
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、こどもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>送迎時には、保護者一人ひとりに声がけし、家庭や園での様子を伝え合い情報交換している。また、保護者がどんなことでも気軽に相談できる、開かれた雰囲気大切に毎日明るい挨拶を心がけている。保護者を出迎える入りロスペースには、貸出絵本を設置し、おすすめ絵本の紹介やこどもたちの遊びの様子を写真入りで掲示している。当日の活動の様子はアプリで伝える他に、外国人教師が英語で記載した内容を掲示している。その他、各種おたよりや子育て情報など様々な情報の発信に努めている。個人面談、保育参観は定期的実施し、多くの方の参加を得ている。海外にルーツを持つ保護者の方には、簡単な日本語で分かりやすく説明したり、書面を使いながら伝えるなど、内容を正確に理解いただけるよう工夫している。言語や文化の違いを乗り越え、すべての家庭と円滑なコミュニケーションを図ることに努めている。</p>		
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 就学に向けて、保育所等のこどもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。
<p>(評価コメント)</p> <p>ボランティア活動や子育て支援実習などを積極的に受け入れ、地域とのつながりを大切にしている。世代間交流では、敬老の日の参観で祖父母の方々と草木染を体験できた。地域の消防署・警察署との連携による行事や見学も実施している。小学校とは就学がスムーズに進むよう、就学前後には密に連携を図っている。保育所児童保育要録や個別支援計画などを送付し、一人ひとりのこどもの育ちを伝え、こどもが安心して小学校生活をスタートできるよう努めている。今後は近隣の小学校見学などに参加し、就学への期待感を高めていけるよう取り組みたいと考えている。</p>		
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 虐待被害にあったこどもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>送迎時には、保護者の方と一緒に、目立った怪我がないかを確認している。毎日の着替えの際にも、こどもの体に傷などがないか、細かい確認に努め、万が一の際に迅速かつ適切な対応が取れるように心がけている。長期欠席・無断欠席、連絡なく休んだ場合などは、家庭に速やかに連絡しこどもの状況を確認している。園内研修では虐待マニュアルを基に、虐待のサインへの気づき方、園内の報告体制、関係機関との連携方法など学んでいる。保育者の不適切保育に関しては外部研修、園内研修で学び、子どもの権利を守る適切な保育を心掛けている。</p>		

31	こどもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じてこどもの健康状態を観察し、記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
<p>(評価コメント)</p> <p>嘱託医による年2回の健康診断の他、毎月身体測定を実施し結果は健康記録ノートに記載して保護者に伝えている。また、送迎時には、保護者とこどもの健康状態を細やかに共有し、その内容は引き継ぎノートに記録して、全職員が確実に把握できる体制を整えている。乳幼児突然死症候群(SIDS)の予防には細心の注意を払っている。保護者にはうつぶせ寝の危険性について伝え、特に0歳児には午睡時に体動センサーを導入し、保育者の目視による確認と合わせて安全な睡眠を見守っている。</p>		
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、そのこどもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やこどものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>職員全員が常に最新の情報を得られるよう、感染症に関する研修を定期的に行っている。保護者にはメールや専用アプリを通じて、感染症に関する最新情報をタイムリーに提供している。また、感染症の流行時は特に換気や室内の消毒を徹底し感染防止に努めている。保育中に体調不良や怪我が発生した場合は、嘱託医やかかりつけの医師に相談し、必要に応じて受診を手配している。感染症が拡大した場合は、速やかに保健所に連絡し、その指示に従う体制を整えている。医務室は設備を整え、緊急時に対応できるよう応急処置に必要な材料を常備している。</p>		
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、こどもと調理員との関わりなどに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 体調不良、食物アレルギー、障害のあるこどもなど、一人一人のこどもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のあるこどもの誤飲防止など細かい注意が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
<p>(評価コメント)</p> <p>年間計画に基づき、毎月のテーマやこどもの興味に合わせた食育をおこなっている。クッキングや種まきなどの体験を通して、こどもたちが食への感謝と興味を育めるよう、様々な工夫を凝らしている。アレルギー児に関しては、園長、栄養士、保護者が毎月献立を確認し合い、家庭と園での様子を共有しながら、アレルギーに関する変化など確認し記録している。また、宗教上の食文化にも配慮し、異文化理解を深める機会として、食文化についてもこどもたちに伝えている。こどもたちが落ち着いて食事を楽しめるよう、グループで座って食事をしている。一人ひとりのペースを尊重し、楽しく給食の時間を過ごせるよう見守っている。</p>		
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 室内外の整理、整頓がされ、こどもが快適に過ごせる環境が整っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>各クラスに温度・湿度計を設置し、こどもたちが快適に過ごせる環境を常に確認している。安全管理の一環として、安全点検簿を用いて定期的な点検を実施している。また、玩具は毎日消毒と点検をおこなっている。清掃業務については、「やることリスト(To-Doリスト)」を作成し、担当業務を明確にすることで、園内の清潔を保っている。こどもたちには、年間を通して手洗い・うがいの指導をおこない習慣づけができるよう努めている。</p>		
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
<p>(評価コメント)</p> <p>保育園安全計画を策定し、これに基づいた安全対策を徹底している。こどもたちが安心して過ごせるよう、毎日の安全チェックと環境整備を日々欠かさず実施している。各クラスには安全チェック表を掲示し、毎月職員間で内容を確認し合い、潜在的な危険箇所の早期発見と改善に努めている。また、マニュアルの確認、事故報告書、ヒヤリハット事例を詳細に分析することで、事故の原因究明と再発防止に取り組んでいる。外部からの不審者の侵入を防ぐため、施錠徹底や不審者侵入を想定した訓練など、様々な対策を講じている。職員研修では事故発生時対応、AEDの使用、痙攣対応、水遊び開始前は安全環境について学んでいる。</p>		

36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント)			
重要事項説明書で緊急時の対応について記載し、保護者に周知している。毎月避難訓練を実施し、火災や地震を想定した総合訓練や大災害訓練、さらには不審者対応訓練など、様々な状況を想定した実践的な訓練をおこなっている。消防署と連携し、通報訓練や消火訓練も実施している。また、水害時の備えとしてマンションの管理者に協力を得て最上階までの避難訓練を実施している。緊急時の安否確認や連絡手段として、スマートフォン用アプリを活用している。保護者には毎月確認メールを配信し、確実に連絡が取れるよう努めている。加えて、有事の際に備え、引き取り訓練も実施している。			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント)			
園見学を積極的に受け入れ、地域の方々に広く保育園を知っていただく機会を設けている。見学の際には、育児に関する相談を受け、子育て中の保護者の気持ちに寄り添えるよう努めている。子育てサービスの情報提供として、近隣の発達事業所の案内もしている。地域交流の一環として、「絵本箱の開放」をし絵本の貸し出しをおこなっている。外に返却ボックスも設けいつでも返却できるように配慮している。卒園児を夏祭り会に招待や、近隣の保育園との交流、近隣の公園でおこなう運動会には地域の子どもたちに向け、かけっこなどの競技への参加を呼びかけるなど、様々な形で地域とのつながりを大切にしている。			